

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	49.2	34.9	6.3	9.5
女子	41.7	43.8	12.5	2.1

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	55.6	30.2	12.7	1.6
女子	52.1	39.6	6.3	2.1

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	59.7	19.4	4.8	16.1
女子	43.8	22.9	20.8	12.5

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	29.40	29.63	41.33	53.52	74.93		7.62	200.12	18.18	42.92	女子	24.31	26.96	43.92	51.36	55.38		8.59	176.23	13.13	52.77

県平均値かつ全国平均値未滿

重点課題および要因

情意面

○男子
・運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が49%と約半数の生徒が感じている。
○女子
・運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が41%であり、男子よりも嫌いと感じる生徒が少ない。

体力面

○男子
・「長座体前屈」「20mシャトルラン」「ボール投げ」において、県平均かつ全国平均値より低い。
○女子
・「長座体前屈」において県平均値かつ全国平均値より低い。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・授業の導入では、各単元に必要な体力的要素を補強運動(柔軟運動・腹筋・背筋・腕立て伏せ)などで伸ばしていけるように年間を通して取り組む。
・実技授業だけではなく、体育理論や保健の授業を通して、スポーツの楽しみ方や意義について考える機会を増やす。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・長期休業中において、体力テストなどの結果からトレーニングメニューの計画を立てさせる課題を出し、主体的に課題へチャレンジし苦手とする種目の向上を目指す。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

・運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合を、男子は50%、女子は45%にする。
・男女ともに「長座体前屈」を県平均以上にする。